



クラウドファンディングを活用した
志賀直哉邸跡書斎の修復が完了

志賀直哉邸跡書斎 修復概要

クラウドファンディング募集期間：令和3年9月1日（水）～令和4年1月5日（水）

目標額：757,000円

寄附額：1,288,000円

寄附人数：186人

募金方法：さとふるホームページ

今回の修復箇所：【外装】庇、濡れ縁、下見板 【内装】畳、網代天井、壁、障子

志賀直哉邸跡書斎 公開日時

公開日時：白樺文学館の開館日 午前10時～午後2時

※月曜休館（祝日の場合は翌平日）

※荒天時は開放しません

志賀直哉邸跡書斎は、大正10年に志賀直哉が設計し、我孫子の大工・佐藤鷹蔵が建てたものです。志賀はここで、長編小説「暗夜行路」を執筆しました。その後、書斎は他所に移築されましたが、昭和62年に市民の手により守られ、元あった緑雁明緑地に再び移築されました。この書斎は市の歴史を語る上で重要な文化財であるため、平成23年に市の指定文化財に登録しました。風雨などによる経年劣化が進み、今回修復することとなりました。

令和3年は、志賀直哉没後50年、白樺文学館開館20周年、志賀直哉邸跡書斎が建てられて100年のメモリアルイヤーでした。それを記念し、我孫子市の文化財を保存する試みとしては初めてクラウドファンディングを行いました。目的に賛同し寄付をいただいた方には、お礼の手紙と合わせて、報告書と3館共通券、特別イベントのご案内を送付します。

【問い合わせ】

我孫子市教育委員会 生涯学習部

文化・スポーツ課 担当 斉藤・今野

☎04-7185-1583

修復前

修復後



外観



庇



濡れ縁



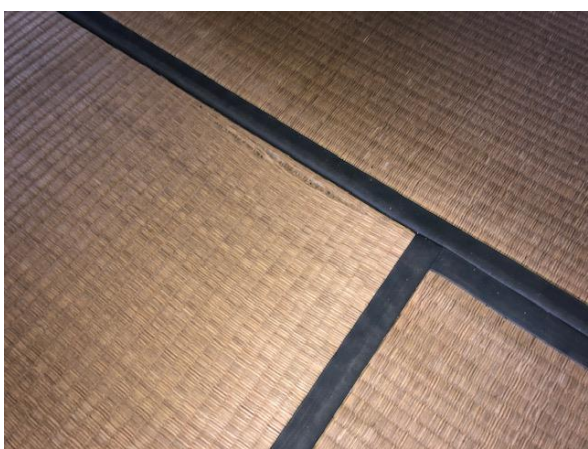
下見板

修復前

修復後



障子



畳



内装



網代天井